経営学科 カリキュラム

主な専門科目		1年次	2年次	3年次	4年次
必修科目	ゼミナール	1年次 ● ゼミナール1 （ビジネスキャリア基礎）	2年次 ● ゼミナール2 2～4年次 ［ゼミテーマ］ ● テクノロジーマネジメント ● 国際ビジネス論 ● ビジネス・コミュニケーション ● 企業論 ● 産学連携実践論	3年次 ● ゼミナール3 ● 会計学 ● 管理会計論 ● 経営情報システム論 ● 基本経営学 ● 経営基本管理	4年次 ● ゼミナール4 ● マーケティング・コミュニケーション ● 地域経営論 ● 情報処理技術論 ● メディアビジネス論 ● マーケティング論
必修科目	経営学の基礎科目	1年次 ● 基本経営学＊ ● 入門簿記＊	2年次 ● 経営基本管理＊		
選択専門科目	キャリア開発科目	1～4年次 選択専門科目のうち、とくに学生のキャリア開発に資する科目をキャリア開発科目としています（科目名の前に★がついています）。卒業までに4単位以上の履修が必要です。			
選択専門科目	経営学系科目	1～4年次 ● 企業論 ● マーケティング論 ● 現代流通論 ● ★ビジネス・コミュニケーション＊	2～4年次 ● 経営行動の論理と理念 ● イノベーション論 ● グローバルマーケティング論 ● 金融ビジネス論 ● アジアビジネス論 ● ★キャリア形成論 ● ★ビジネスデザイン ● マーケティング・リサーチ	● 経営史 ● 競争戦略論＊ ● 組織論 ● 会社法 ● 中小企業論 ● ★職業選択論 ● マーケティング・コミュニケーション ● 国際ビジネス論 3～4年次 ● 労働法 ● 組織開発論 ● 組織行動論 ● NPO論 ● ★リーダーシップ論 ● ★経営者論	● 経営文化論 ● 経営戦略論＊ ● 人事マネジメント論 ● 職業指導 ● ★自己開発論 ● ★企業研究（業界研究）
選択専門科目	簿記・会計学系科目	1～4年次 ● 基礎簿記＊ ● 電子会計（初級）＊ ● 電子会計（中級）＊ ● 入門簿記演習＊ ● ★基礎簿記演習	2～4年次 ● 商業簿記＊ ● 会計学＊ ● ★商業簿記・会計学演習＊ ● ★工業簿記・原価計算演習＊	3～4年次 ● 財務管理論＊ ● 会計監査＊ ● 管理会計＊ ● 経営分析＊ ● 工業簿記＊ ● 原価計算＊ ● 財務会計＊ ● 税務会計＊ ● リスク・マネジメント ● 国際財務論	
選択専門科目	ICT系科目	1～4年次 ● コンピュータ＊ ● ★コンピュータリテラシー基礎＊ ● ★コンピュータリテラシー応用＊ ● 情報の基礎（情報社会論）	2～4年次 ● 情報デザイン論 ● 情報ネットワーク・システム ● メディアビジネス論応用	● ★情報処理技術論＊ ● 情報メディア産業論 ● データベース論基礎＊ 3～4年次 ● 生産システム論 ● テクノロジーマネジメント ● 意思決定の科学 ● 知的財産権法＊ ● 組織コミュニケーション	● 経営情報システム論 ● メディアビジネス論基礎 ● データベース論応用＊
選択専門科目	フィールドワーク/インターンシップ		2～4年次 ● フィールドワーク	3年次 ● インターンシップ	
選択専門科目	総合領域系科目	1～4年次 ● 経営学科の知の体系 ● 環境マネジメント ● 観光ビジネス論 ● TOEIC入門＊ ● TOEICスピーキング・ライティング＊	2～4年次 ● 地域経営論 ● スポーツツーリズム論	● スポーツビジネス論 ● ★ベンチャー起業論	● スポーツメディア論 ● ★産学連携実践論
選択専門科目	卒業論文				4年次 ● 卒業論文
共通教養科目					
外国語科目					

＊のついた科目は、各種の検定試験・資格試験の出題範囲の全部または一部をカバーするものです。 ※2023年度のカリキュラムです。2024年度のカリキュラムは変更される場合があります。

■ PICK UP 授業

イノベーション論

AIの動作原理とアルゴリズムを学び、ビジネスでの利活用スキルを身につける。

現在、企業経営の分野だけでなく、さまざまな社会領域でその重要性が飛躍的に高まっているAIについて学ぶ授業です。まず、AIの基本的な動作原理について理解したうえで、プログラミング言語であるPythonを実際に使用して、ディープラーニングをはじめとするAIの基本的なアルゴリズムを学習します。人間の仕事が AIによって奪われていくといわれる現代だからこそ、大学卒業後のビジネス・シーンで通用するAIの利活用スキルを身につけ、また機械に代替されないビジネスパーソンとしての人間性を磨いていく授業です。

国際ビジネス論

ケーススタディを重ねながら、国際経営戦略を多面的に考察する。

担当教員は日本語・英語・朝鮮語のトリリンガルでMBAホルダー。グローバル企業で働くうえで必須となる国際的な経営戦略に関してケーススタディを重ねて学んでいきます。また、出身国やエスニシティ、種々の属性において多様な人々が協働するグローバル企業における異文化マネジメントについても学習します。経営戦略という企業の論理が貫徹する領域だけでなく、「Occupy Wall Street」に象徴されるグローバル・ビジネスをめぐる倫理的な課題も紹介し、解決策を議論します。

産学連携実践論

多彩な産学連携プロジェクトを通じ、現場で生きる実践感覚を養う。

この授業では、企業と連携したプロジェクトに取り組みながら、経営学を実践的に学びます。地域活性化のアートプロジェクトや、ラテアート対決のイベント企画・運営といったさまざまな現場での体験により、実践的なビジネス能力を身につけることができます。

■ 履修スケジュールの例

（1年次前期の場合）

	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	英　語				コンピューターを学ぶ	
2	コーチング論			ゼミナール（ビジネスキャリア基礎）	企業論	
3	数で読む世界	基本経営学	情報の基礎（情報社会論）	英　語	日本近代のもたらしたもの	
4				コンピュータ		
5		基礎簿記演習				

時間割外オンライン授業　入門簿記（学科専門）　マーケティング論

■専門科目 ■共通教養科目 ■外国語科目 ■自由履修科目（講義バイキング）

■ 卒業に必要な単位

（合計124単位以上）

		小計	合計
共通教養科目		20単位	124単位
外国語科目		4単位	
専門科目	必修科目	10単位	
専門科目	ゼミナール	16単位	
専門科目	選択専門科目※	38単位	
自由履修科目（講義バイキング）		36単位	

※キャリア開発科目4単位を含めなければなりません。
※経済学科専門科目22単位までを含めることができます。

■ 卒業論文テーマの例

- サッカー日本代表戦の集客要因
- インターネットを利用したインドネシアの日本人観光客の動向に関する調査
- 日本のスマートフォン市場の展望
- フェアトレードのビジネス化の要件と機能に関する一考察
- 新規ビジネス提案 Green Clean
- 新たなコンビニスイーツの商品企画
- Apple 社の製品開発戦略に関する研究 —機能とデザインの関係性を中心として—
- SNS が私達の生活にもたらすもの
- 自動車メーカー（販売店）のブランド・イメージに関する研究
- 無印良品の経営改革